

地域づくり活動 NPO 事業助成事業 実績報告

事業区分 (14-01)

団体名	(特非) 健康・生きがい就労ラボ	代表者名	理事長 遠座 俊明
事業名	高齢者向け生活に役立つスマホ操作技術普及事業		

<事業実施実績>

年月日 定例は「月1回」「毎 ○曜日」等で記入	場所	参加者 一般 (スタッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) ※講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
1. スマホ講座等の講師、チューターの養成講座 (研修会)			
7月 5日	ここおる	10	講師・チューター内部研修会 山本聖也講師を招いて事前に質問を提出してそれを説明してもらう形式で実施した。 (13:30-15:30)
9月15日	宝塚市立男女共同参画センター	22 (9)	スマホ講座チューター候補養成講座 (基本操作&検索&カメラ) 講師:大林 (資料別紙参照) (18:00-20:00) 各自のスマホの機種で5つのグループに分けて実施。それぞれのグループに1~2名のスタッフがチューターとして対応した。
9月29日	宝塚市立男女共同参画センター	22 (9)	スマホ講座チューター候補養成講座 (LINEとZOOM) 講師:大林 (資料別紙参照) (18:00-20:00) 9月15日と同じグループ分け、要領で実施した。
10月~2月	別紙	20	スマホ講座チューター候補養成講座 (実習) 2回の実習日を設定して2回目の実習終了時に修了証とチューター証明書とクレドを交付した。
2. スマホ相談カフェ (気楽に相談に来られる固定拠点での相談コーナーの開設)			
5月11日	ここおる	4 (3)	スマホ相談カフェ オープン開設時 (メール、LINE等) 担当:遠座、山口、堀内
6月 毎週月、木曜日	ここおる	1 (1)	スマホ相談カフェ (Googleアカウント設定、LINEアカウント設定等) 担当:堀内
7月 毎週月、木曜日	ここおる	4 (1)	スマホ相談カフェ (LINEメッセージ、LINE電話、NHKアカウント取得、PayPay利用方法、自宅でのインターネット環境の構築) 担当:堀内
8月 毎週月、金曜日	ここおる	4 (1)	スマホ相談カフェ (Instagram利用方法、Google Earth、ストリートビュー等) 担当:堀内
9月 毎週月、金曜日	ここおる	6 (1)	スマホ相談カフェ (Youtube利用・検索方法、メルカリのアカウント取得、迷惑メール対策、音声入力、曲の検索、Googleレンズ、Googleアース) 担当:堀内

10月 毎週月、金曜日	ここおる	6 (1)	スマホ相談カフェ (LINEメッセージの送受信、スタンプの取得方法、LINE電話、Googleでの検索方法) 担当：堀内
11月 毎週月、金曜日	ここおる	2 (1)	スマホ相談カフェ (Googleマップストリートビューで海外の街並みを見る等) 担当：堀内
12月 毎週月、金曜日	ここおる	2 (2)	スマホ相談カフェ (LINEでメッセージを送受信できない誤動作の対応、LINEキープの活用、Wi-Fi設定方等) 担当：堀内、橋之爪
1月 毎週月、金曜日	ここおる	3 (2)	スマホ相談カフェ (メールの送信・消去、スマホホーム画面の見方・機能等) 担当：堀内、橋之爪
2月 毎週月、金曜日	ここおる	2 (2)	スマホ相談カフェ (Googleビジネスアカウント取得、iPad検索、Google Earth) 担当：堀内、橋之爪

<効果と成果>

* 内部研修会では我々の講師・チューターメンバーのレベルアップが図れ、チューター候補養成講座では新たに16名のシニアのチューター候補を養成することができた。それによりシニアがシニアに教えるスマホ講座体制の充実が図れ、宝塚だけでなく川西等他地域でのスマホ講座開催にもつなげることが可能となった。上記によりスマホを介した地域の高齢者のコミュニケーションの活性化が図れる。

* スマホ相談カフェは地域の高齢者のスマホの理解を助け地域のデジタル活動促進につながることに加え、スマホ相談カフェの開催場所のコミュニティ拠点（ここおる）で開催している他のイベントへ参加される場合もあり、より一層の活動促進につながる効果が見られた。

相談実績：5月から2月の期間合計で34名。

<今後の展望>

* スマホ講座のチューター候補養成講座

講師やチューターに対して日々の技術変化に対応できるように定期的に学ぶ機会を設けることが重要である。またスマホ講座受託可能な地域を拡大するためにもチューター養成は継続実施が不可欠で、更にチューター自らのスキルを把握して、一定のレベルに達することを支援するチュータースキル評価システム（アプリ）の作成を大阪大学大学院人間科学研究科権藤研究室と計画している。

* スマホ相談カフェ

開催場所が地域のコミュニティの場（ここおる）であり、スマホ相談以外にもいくつかのイベントを実施していることから他のイベントと連携し、相乗効果が発揮できるよう総合的な企画・運営を模索していきたい。スマホの急速な普及による利用形態の多様化により、相談内容も多様化しており、対応に苦慮する場合もあることから、相談担当者のスキルアップも重要な課題として認識している。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	422,000
事業収入	24,200
自己資金	931
合計	447,131

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金 (円)
直接 経費	アルバイト賃金	298,061	276,000
	旅費交通費	74,520	74,000
	講師人件費	11,137	11,000
	その他 (委託費、会場費等)	63,413	61,000
	小 計	447,131	422,000
	間接経費 (一般管理費)	0	0
	合 計	447,131	422,000